



最初にお読みください

CentreCOM® 9424T リリースノート

この度は、CentreCOM 9424T をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、取扱説明書とコマンドリファレンスの補足や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 2.11.5J

2 本バージョンで仕様変更された機能

ファームウェアバージョン2.11.2Jから2.11.5Jへのバージョンアップにおいて、以下の仕様変更が行われました。

2.1 システム

 「コマンドリファレンス」 / 「運用・管理」 / 「システム」

SNTP 時刻同期時、ログメッセージを出力していましたが、出力しないようにしました。

3 本バージョンで修正された項目

ファームウェアバージョン2.11.2Jから2.11.5Jへのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 3.1 システム時計の精度を向上しました。
- 3.2 SHOW DEBUG コマンド実行後、スイッチポートまたはポートカウンターをリセットし、再度 SHOW DEBUG コマンドを実行すると、本製品が再起動していましたが、これを修正しました。
- 3.3 特定の Telnet クライアントから、Telnet 接続できませんでしたが、これを修正しました。
- 3.4 ポートトランキング、ポート認証、LDF 検出を併用しているとき、未認証状態のポートで他の機器からの LDF を受信しても認証動作を行わず、破棄します。しかし、トランクポートで学習されている MAC アドレスと同じ MAC アドレスを持つ機器からの LDF を未認証状態のポート 1 で受信すると、未認証状態にも関わらず、LDF を破棄せず、トランクポートにスイッチングしていましたが、これを修正しました。
- 3.5 ポートトランキングとポート認証を併用しているとき、トランクポートで学習されている MAC アドレスと同じ MAC アドレスからのパケットをポート 1 で受信しても、認証に成功するにも関わらず、破棄されていましたが、これを修正しました。
- 3.6 トランクポートで学習されている MAC アドレスと同じ MAC アドレスを持つサブリカントがポート 1 にて Web 認証を試みた際、Web 認証の画面が表示されませんでした。これを修正しました。
- 3.7 IP ヘッダー長が 24Byte 以上あるルーティングパケットがルーティングされずに破棄されていましたが、これを修正しました。

- 3.8 ローカル IP インターフェースが設定されているとき、ファイル転送 (TFTP、HTTP)、ログ転送 (syslog)、SNTP において、筐体から送信されるパケットの送信元 IP アドレスに、ローカル IP インターフェースの IP アドレスではなく、最短経路のダイレクトインターフェースの IP アドレスを使用していましたが、これを修正しました。
- 3.9 DHCP/BOOTP リレーエージェント機能を有効にしても、DHCP サーバーから送信された DHCPNAK メッセージが転送されませんでしたが、これを修正しました。
- 3.10 ECMP ルーティングをしている環境で、リンクダウンせずに ECMP で使用される経路のネクストホップのポート変更が発生すると、内部テーブルの登録ポートが切り替わらず、通信できない場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 3.11 SHOW DEBUG コマンド実行時、ごくまれに本製品が再起動する場合がありますでしたが、これを修正しました。

4 本バージョンでの制限事項

ファームウェアバージョン 2.11.5J には、以下の制限事項があります。

4.1 SNMP

 **「コマンドリファレンス」 / 「運用・管理」 / 「SNMP」**

- 複数の SNMP マネージャーから同時にプライベート MIB の取得を繰り返しているとき、本製品の SNMP エージェントが応答しなくなる場合があります。
- ipAdEntIfIndex および ifIndex には、物理ポート数 + (VLAN ID × 16) の値が付与されます。

4.2 複数ポートから 1 ポートへの通信

 **「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」**

Jumbo フレームを複数ポートから 1 ポートに対して同時に送信すると、受信した 1 ポートからフレームが転送されません。

4.3 フォワーディングデータベース

 **「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」 / 「フォワーディングデータベース」**

RESET SWITCH FDB コマンドの PORT パラメーターにポート番号を指定すると、ダイナミックに学習した MAC アドレスの登録をポート単位で削除できません。

4.4 ポート認証

 **「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」 / 「ポート認証」**

- SET PORTAUTH PORT コマンドの MODE パラメーターに MULTI、CONTROL パラメーターに AUTHORISED を指定しているとき、SHOW PORTAUTH (PORT) コマンドでサブリカント数が正しく表示されない場合があります。
- Authenticator ポートに、ADD SWITCH FILTER コマンドによるスタティック MAC アドレスの登録が可能です。登録されたスタティック MAC アドレスで通信をすることはできません。
- ダイナミック VLAN で、認証されたポートを別の MST インスタンスに所属する VLAN に指定した場合、同一 VLAN 内でも通信ができなくなります。
- ポート認証と攻撃検出機能の Land Attack は併用できません。

4.5 DHCP Snooping

 参照 「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」 / 「DHCP Snooping」

DHCP Snooping の ARP セキュリティー (ENABLE DHCP Snooping ARPSECURITY コマンド) と Web 認証の ARP/TCP/UDP パケット透過 (SET PORTAUTH PORT コマンドの ARPFORWARDING/TCPFORWARDING/UDPPORTFORWARDING パラメーター) は併用できません。

4.6 バーチャル LAN

 参照 「コマンドリファレンス」 / 「バーチャル LAN」

インGRESフィルタリング無効の状態では 2 つの VLAN を作成した場合に、双方のタグなしポート間で、VLAN を超えてフレームを転送してしまうことがあります。

5 取扱説明書・コマンドリファレンスの補足・誤記訂正

取扱説明書、および「CentreCOM 9424T コマンドリファレンス 2.11 (613-001210 Rev.F)」の補足事項と誤記訂正です。

5.1 本製品起動時のご注意

本製品の電源をオンにしてから起動が完了するまでの間は、電源ケーブルを抜いたり、リセットボタンを押したりしないでください。

5.2 CD-ROM (英文マニュアル) について

 参照 「取扱説明書」 14 ページ

取扱説明書 14 ページの「梱包内容」に「CD-ROM (英文マニュアル)」の記載がありますが、CD-ROM の同梱は廃止されましたので、訂正してお詫びいたします。

なお、初期生産時に同梱されていた英文マニュアルの記載内容は、サポート対象外です。日本語版マニュアルのみにしたがって、正しくご使用ください。

5.3 壁設置ブラケット「AT-BRKT-J22」

 参照 「取扱説明書」 15 ページ

取扱説明書に記載がありませんが、本製品は壁設置ブラケット「AT-BRKT-J22」に対応しています。設置方法および取り付け可能な方向は弊社ホームページに公開していますので、付属のマニュアルとあわせてご確認のうえ、適切に設置を行ってください。

5.4 動作時温度

 参照 「取扱説明書」 114 ページ

取扱説明書 114 ページ「本製品の仕様」の表において、動作時温度の値が異なっていましたので、下記のとおり訂正いたします。

誤：0 ～ 40℃

正：0 ～ 45℃

5.5 MAC ベース認証とゲスト VLAN を併用する場合

 参照 「コマンドリファレンス」 / 「スイッチング」 / 「ポート認証」

MAC ベース認証とゲスト VLAN を併用する場合は、SET PORTAUTH PORT コマンドの VLANASSIGNMENTTYPE パラメーターを USER に設定する必要があります。

6 未サポートコマンド（機能）

以下のコマンド（機能）はサポート対象外ですので、あらかじめご了承ください。

SET PORTAUTH PORT {FORCERENEWING={ENABLED|DISABLED}}
PURGE/SHOW PKI
SET PKI CERTSTORELIMIT
SHOW IP ROUTE FDB
SET BOOTP RELAY MAXHOPS

7 コマンドリファレンスについて

最新のコマンドリファレンス「CentreCOM 9424T コマンドリファレンス2.11 (613-001210 Rev.F)」は弊社ホームページに掲載されています。

本リリースノートは、上記のコマンドリファレンスに対応した内容になっていますので、あわせてご覧ください。

コマンドリファレンスのパーツナンバー「613-001210 Rev.F」はコマンドリファレンスの全ページ（左下）に入っています。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>